

葛飾フットサルリーグ速報

14節

K1リーグ		
イサカ	3対2	MXPX
イサカ	3対3	FREEDOM
不夜城	5対1	黄金世代
大江戸FC	5対1	FREEDOM
タコボーズ	5対4	FREEDOM

K2リーグ		
いいちこ	4対3	ASC
ホソヤ	8対1	キング
ういるす	4対0	FREEDOM
酒乱	3対3	FREEDOM
酒乱	5対4	FREEDOM

K3リーグ		
ばるたん	15対0	サウスクラブ
ボンビーズ	8対2	T-BRONZE
ナカノイソ	12対2	スティーズ

順位

K1リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、不夜城	36	↑	馬場繋ぎ役
2、イサカ	34	↑	逆転勝ち
3、大江戸FC	27	↑	6連勝
4、MXPX	24	↓	後半失速
5、SHIMI'S	18		今週休み
6、Doorz	16		今週休み
6、タコボーズ	16	↑	尾崎繋ぐ
8、黄金世代	13	↓	ゴール欠乏症

K2リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、いいちこ	37	↑	優勝
2、酒乱	27	↑	怒涛の追上げ
3、ASC	20	↓	粘れず
3、野人	20		今週休み
5、ホソヤ	19	↑	快勝
6、ういるす	17	↑	速攻冴える
7、Y'z	10	↓	疲れてた
8、キング	8	↓	攻め手足りない

K3リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、バルタン	37	↑	優勝
2、ボンビーズB	31	↑	パス冴える
3、ナカノイソ	29	↑	太田冴える
4、T-BRONZE	21	↓	ゴールに嫌われる
5、ジニアス	15	↓	
6、スティーズ	9	↓	田上ゴール
7、サウスクラブ	0	↓	ポロポロ
8、募集中			

K1リーグ

チームイサカ 対 MXPXの対戦は、序盤MXPXの運動量と早いパス回しでイサカを崩し先制点を奪った。一方、イサカもテンポの良いパス回しとパワープレーでMXPXを崩していった。両チームとも正確なパス回しとディフェンスでシーソーゲームとなったが、パワープレーを得意とするイサカが徐々に試合を有利に展開し勝利した。

不夜城 対 黄金世代の対戦は、前半から黄金は、不夜城馬場を押さえ込み攻め手を作らせなかった。逆に速攻からいい形ができていたが、得点欠乏症が今日も出てしまい、決定機を沈められなかった。後半に入り、馬場をマークし続けるのは厳しく、徐々にリズムを作られ不夜城に得点を許してしまった。

大江戸FC 対 FREEDOMの対戦は、序盤FREEDOMのスピードのある攻撃に戸惑っていたが、徐々に大江戸得意の速攻が噛み合い出し、押されながら先制点を叩きだした。中盤に入り決定機を決めきれないFREEDOMに対し確実に得点を挙げ突き放していった。大江戸の貫禄勝ちとなった。

タコボーズ 対 FREEDOMの対戦は、前半タコボーズのスピードある攻撃にFREEDOMが、付いて行けず失点を許した。後半スピードに慣れたのかFREEDOMの速攻がタコゴールを襲い怒涛の追い込みをみせた。タコは、何とかゴールポストを見方に付け危ない場面を乗り切り、辛勝した。

K2リーグ

いいちこ 対 ASCの対戦は、前半互角の展開をみせスコアレスの時間帯が長く続いた。口火を切ったのは、いいちこ現得点王新井だ。上手くディフェンスをかわすとすぐさまミドルを放ち先制した。すぐさまASCも反撃に出て、二瓶を中心にボールを組み立て本来の強さを感じさせた。後半に入っても互角の展開であったが、勝利の執念でいいちこが突き放し勝利した。

ホソヤ 対 キングジョーの対戦は、前半からホソヤ細矢のポストプレーからサイドに展開しキングジョーディフェンスを崩す場面が、多数みられた。一方、キングジョーもカウンターで反撃を試みたが、攻め的人数が足らず、攻めきることができなかった。常に試合を支配したホソヤの快勝となった。

ういるす 対 FREEDOMの対戦は、前半立ち上がり守備の連携が上手くいかず、FREEDOMに攻撃を許してしまった。徐々に守備の陣形を固めたういるすは、速攻を軸にFREEDOMを攻め立てた。何度か、ゴールポストに嫌われたものの着実に得点を挙げていった。後半に入っても守備を固め、速攻で裏を突き勝利を収めた。

酒乱 対 FREEDOMの対戦は、前半FREEDOMの堅守と速攻に苦しめられ中々得点を挙げる事が出来なかった。徐々にゲームを組み立てるものの枠にシュートが行かず、得点を挙げる事ができなかった。後半終盤、FREEDOM2点リードの中、酒乱根本のゴールから流れを一気に引き寄せタイムアップ前に辛うじて同点ゴールを叩きだした。

K3リーグ

ばるたんCLUB 対 サウスクラブの対戦は、ばるたん自慢の攻撃陣が、前半からラッシュをかけて来た。サウスも辛くもクリアしていたが、前半で全てのスタミナを奪われてしまい、後半ばるたんの波状攻撃を止めることができず、ばるたんの優勝に花を添える形となった。

ボンビーズB 対 T-BRONZEの対戦は、ボンビーズがパスをT-BRO陣内で回しディフェンスラインを引っ張り出し、シュートと一連の流れで得点を量産した。T-BROもリズムに乗った良い形をみせゴールまで迫るものの枠に行く回数が少なく、得点チャンスを逃してしまった。後半も流れは変えられず、ボンビーズの勝利となった。

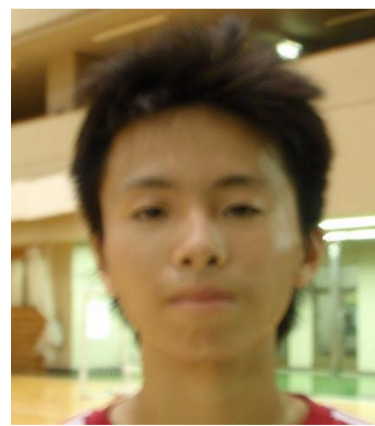
ナカノイソブラ 対 スティーズの対戦は、序盤ナカノイソ太田に先制ゴールを許しズルズルといってしまうのかと思われたが、スティッチ田上がゴールを決め逆転に成功した。ナカノイソもエンジン全開で攻撃を開始し一気に得点を挙げた。後半に入っても攻撃の手を緩まずナカノイソの勝利となった。



MVP いいちこ
細木 周作選手
いいちこ最高！！



MVP ボンビーズB
市川 進選手
7ヶ月おめでとう！！



MVP ホソヤ
細矢 雄太選手
トンカツ食べに来てください。



MVP タコボーズ
尾崎 優選手
次はもっと人数集まりましょう。

